

会議の名称	タウンミーティング
開催日時	平成28年5月14日（土）午前9時～午前9時44分
開催場所	勝幡地域防災コミュニティセンター
出席者	市長、副市長、企画政策部長、健康福祉部長、秘書広報課長 参加者 42名
テーマ	「健康づくり」について
質疑応答	
市民A（女性）	<p>私も高齢で、一人で元気に長生きしていきたいと願っているわけですが、非常に市の方としてはいろいろやっていただいているありがたいと思っていますけど、よくテレビを見ているといろいろなところで高齢者のための健康。認知症にさせないということいろいろやってらっしゃる。</p> <p>いろんな取組みをこの地域でも、勝幡のコミュニティの中でやっていただけたら私も参加して健康のためにやっていきたい。もちろん毎日歩くとか自分でも健康に気をつけねばならないと頑張ってはやっているつもりですが、一人だけでやっているとどうしても、気ままに、今日は雨が降っているからやめたとか、寒いからやめたとか風が強いからやめたとかでなかなか続かない。</p> <p>だから、みんなで一緒にやると楽しんで元気にやれる。</p> <p>簡単な体操でいいのですけれど、そういうのが、親水公園とか遠くの方へ行くところなのですが、足のない人はそこまで行けないと、近いところでみんなが集まってやれるようなことを考えていただけたらありがたいと思うんですけど、そういう点で、市長はどのように考えて見えるのでしょうか。</p>
市長	<p>ありがとうございます。</p> <p>認知症予防とか様々な事業については、現在も若干、市主体ではないですが、色々な事業所で開催をしていただいている。</p> <p>それにつきましては、市と連動して色々やらさせていただいています。</p> <p>なかなか、周知方法について、わからない、なかなか気がつかない部分も今のご意見ですとあるのかなというふうに思っています。</p> <p>やはり対象者の方に適切にできるだけ、こういったことがありますよといった周知を今後、我々としてもわかりやすくやるとともに高齢の方が大変多くなってきておりますので、事業所とも連携をしながら、高齢者の方を対象にした運動事業や講演会なども今後展開をしていかねばならないと思っています。</p>

	<p>特にコミュニティ単位、また、小学校区単位、先ほど出ささせていただきましたが、今回初めて小学校区単位も分析させていただきましたので、健康指導についてもそういったことをやっていきたいと考えていますので、できるだけ皆様方にわかりやすい周知をして、もし、機会があれば参加しやすい場所で開催できるように我々も心掛けていきますので、ご意見ありがとうございます。</p>
市民B（男性）	<p>今、パワーポイントで説明していただいた最後のところですが、市民と事業者と愛西市が協働で行う健康づくりということですが、事業者の中身は具体的にどういうところを言っているのか。事業者は何を指しているのかについて説明していただいた方が良いかと思えます。</p>
市長	<p>健康マイレージも同様ですが、そういった事業すべて含めて健康日本21で進めていこうということでございますので、参加できる部分、参加していただける分野について健康づくりとして事業者の方にも協力をしていただきたいと、マイレージについてもすでにご存じのとおり、各地元の商店をはじめ様々な方のご協力をいただいていますし、保健事業については、いろんな事業者がいろんなサービスを、介護等サービスもやっていただいていますので、そういった部分を含めて事業者ということになってくると思っていますので、協力いただける事業者を増やしていくこと、地域の方の関わりを増やしていくことが今後必要だ考えていますので、そういった部分で事業者という表現になっていますので、ご理解いただきたいなと思えます。</p>
市民C（男性）	<p>検診の受診率の現状と今後は受診率を増やしたいという話がありましたけれども、このデータというのは、愛西市が主催している検診のみのデータなのか、例えば、市外の津島市とか名古屋市とかで人間ドックを受けている方のデータは入っているのか入っていないのか。あくまでも市で受けなさいということを推進されているのか、もう一つは、市で受診した場合は千円で済むのですが、市外の場合は、負担はないのでしょうか。もし出なければ、最低、市で受ける並みの千円の負担がしていただけないのかなという要望ですが。</p>
市長	<p>まず、受診率ですが、大手企業で受けている受診率については、市としては把握できないものですから、この受診率には含まれていないということでございます。</p> <p>先ほど出ささせていただきましたこの例につきましても各自治体が把</p>

	<p>握している部分についての順位が出ているということになってくると思いますので、市としても様々なデータ収集をできる限りして分析をしたいと思っていますので、分かる範囲でこのような受診率になっていると考えています。私も細かい詳細については、分からない部分もありますので、後程、連絡先を教えていただければお知らせいたします。受診をされた方の補助につきましてのご意見ですが、今、自己負担が千円という状況ですが。担当より詳細は答えさせていただきます。</p>
健康福祉部長	<p>基本健診部分、特に国民健康保険の加入者の方、40歳以上の方ですが、そういった方に対します、いわゆる特定健診と呼ばれるものが通常のドック相当ということで考えます。</p> <p>その検診料部分については、今、千円ということで自己負担をお願いしております、これは、市外の状況のお尋ねもありましたが、うちで実施しております検診部分については、愛西市内の医療機関という限定はしておりません、基本的には海部津島のエリアが入っております。ただ、データの的には、うちで実施をしている検診の数値でしか今回はお出ししておりませんが、こういった検診料につきましてもエリア内で受けていただく部分については、千円ということで自己負担をお願いしているのが現状ですのでよろしくお願い致します。</p>
市民C（男性）	<p>市外、例えば名古屋市の病院で人間ドックを受けた場合にも今言われる千円の負担としていただけるのでしょうか。</p> <p>もし、それがデータでは乗らないよということであれば、その領収書を市へ持っていき、統計上、1件に挙げていただくとか、そういう質問ですが。</p>
健康福祉部長	<p>自己負担部分についてのお話であります、個別の検診も含めてということでございますけれども、今、千円の負担をお願いをしている医療機関のエリアというのが、市内の医療機関であり、市外の医療機関につきましては、基本的には津島市、弥富市、蟹江町、飛島村、あま市、大治町というエリアの中で指定をしている医療機関についての補助となっていますので、今質問にございました名古屋市で受けられた場合というのは、現状は対象となっておりませんのでよろしくお願い致します。</p>

市民D（男性）	<p>今、お話しを伺いまして、愛西市の状況や施策とか理解させていただきましてありがとうございました。</p> <p>その中で、今日は、総論として、結局、このタウンミーティングの中で何をおっしゃりたかったのかということとそのおっしゃりたかったことのために、市民に何を望んでらっしゃるかということですか、そのためにどういうことをしていきたいのかということをお伺いしたい。</p>
市長	<p>まず、最初に全体的な話につきましては、少子高齢化ということで、高齢化率がどんどん上がっていきます。将来、皆様方に健康に生涯を送っていただきたいという考えを持っていますので、それを進めている事業の一部を皆様方に今回はお話をさせていただきました。</p> <p>やはり、皆様方にご理解いただきたいのは、いろいろな市が事業をして、皆様方のこういった、がん検診や健康診断を行っていますけど、これは皆様方に受診をしていただくきっかけですので、やはり自分の健康のことは第一に自分で考えていただかなければ、なかなか大変ですよというお話です。</p> <p>今日は、一部の事業のことしかお話ししておりませんが、様々な事業を行っていますので、愛西市の事業について、少しでも知っていただく機会を皆様方に提供したいという思いでございますので、そういった意味でタウンミーティングは行わせていただいております。</p> <p>今後とも何か機会がありましたら、このタウンミーティング以外の様々な事業にも皆様方に多く参加していただきたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>